


桜川市(さくらがわし)

	市章	〒 309-1293	地域指定	一部事務組合加入事業	法人番号	8000020082317
	〈住所〉 桜川市羽田1023番地 〈TEL〉 0296-58-5111 〈FAX〉 0296-58-5115 〈HP〉 https://www.city.sakuragawa.lg.jp 〈e-mail〉 info@city.sakuragawa.lg.jp	〈地方公共団体コード〉 082317	都市開発(一部区域) 過疎	退職手当 消防賞 じゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿 消防 こみ 火葬場 県西総合公園 筑西遊湯館	公営企業 ※令和4年3月31日現在 法適用(上水 病院 公共下水 農業集落排水 特定地域生活排水)	
類型	I-2	面積	180.06 km ²			

<行政組織>

①長等(令和4年5月1日現在)

長	おおつか ひでき 大塚 秀喜 (60歳)	任期	令和7年10月29日
		就任回数	3 期目
副市長	小林 達徳		

②議会(令和4年5月1日現在) 条例定数の()は、次回の一般選挙から適用になる定数

議長	小高 友徳	副議長	谷田部 由則
任期	令和4年9月23日	条例定数	18(16) 人
現議員数	18 人		
党派別	公明1人、共産1人、無所属16人		

③職員数(令和3年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
	374	294	39
一般行政職の平均給料月額	2,885 百円	ラスパイルズ指数 97.8	地域手当補正後ラス指数 97.8
全職員数の推移	平成30年4月1日	平成31年4月1日	令和2年4月1日
	387	381	368

④機構図(令和4年4月1日現在)

〈市長〉-〈副市長〉	
市長 公室	秘書広報課、企画課、職員課
総務部	総務課、財政課、税務課、収税課、防災課、岩瀬庁舎総合窓口課、真壁庁舎総合窓口課、大和庁舎総合窓口課
総合戦略部	ヤマザクラ課、地域開発課
市民生活部	市民課、国保年金課、生活環境課
保健福祉部	(福祉事務所)社会福祉課、児童福祉課、高齢福祉課、介護保険課、健康推進課、やまと認定こども園
経済部	農林課、商工観光課
建設部	建設課、都市整備課
上下水道部	水道課、下水道課
会計管理者	会計課
(教育長)	
教育委員会	学校教育課、学校給食センター、教育指導課、生涯学習課、スポーツ振興課、文化財課
〈議会〉	
議会事務局	
〈行政委員会〉	
監査委員会(総務課内)	
公平委員会(総務課内)	
固定資産評価審査委員会(総務課内)	
選挙管理委員会(総務課内)	
農業委員会事務局	
桜川市水田農業振興室	

<概要>

①沿革

平成17年10月1日 合併 岩瀬町 真壁町 大和村

②地勢・風土等

桜川市は首都圏から70km圏内、茨城県の中西部に位置し、北部の鏡ヶ池に端を築き霞ヶ浦へ流れる桜川が市の中央を南下している。桜川を中心に西部は畑作地域、東部は田園地帯となっており、北から東側を筑波山に連なる山々に囲まれた自然豊かな地域となっている。「ヤマザクラと市民の幸せが咲くまち 桜川」を将来像に定め、市民一人ひとりの個性が結びつくことにより、みんなが笑顔で幸せを感じられるまちを目指している。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和4年4月1日)
	平成22年	平成27年	令和2年	
人口	男	22,407	20,963	19,359
	女	23,266	21,669	19,763
	合計	45,673	42,632	39,122
世帯数	13,632	13,585	13,453	13,490

④有権者数(令和4年3月1日現在) ⑤高齢人口割合(R4.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	17,033	17,450	34,483	

<産業・経済>

①生産・所得(令和元年度)

市町村内総生産	1,239 億円	住民所得	1,118 億円
		人口1人当たり住民所得	2,817 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(令和元年度)	就業人口(平成27年国調)
第1次	4,800 3.9 %	1,516 7.3 %
第2次	44,174 35.7 %	7,620 36.7 %
第3次	74,320 60.0 %	11,600 55.9 %
総額・総数	123,892 -	21,131 -

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業	農家数	主業農家数	農業就業人口
(令和2年2月1日)	1,872	154	2,603
製造業	事業所数	従業者数	製造品出荷額等(H31.1.1~R1.12.31)
(令和2年6月1日)	146	3,974	96,941
卸・小売業	事業所数	従業者数	年間販売額(H27.1.1~12.31)
(平成28年6月1日)	450	2,491	50,912

④特産物

常陸秋そば・小玉すいか・酒呑みかん・福来みかん唐辛子
オリンピア(ぶどう)・みかげ石・石材加工品・梵鐘・清酒・べっ甲

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	増減率
歳入	18,695,206	25,480,189	36.3
歳出	17,034,707	23,052,154	35.3
形式収支	1,660,499	2,428,035	-
実質収支	1,425,994	2,285,342	-
単年度収支	66,051	856,231	-
実質単年度収支	67,776	857,662	-

②主な歳入・歳出(令和2年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	25,480	-	6,785	36.3
地方税	4,753	18.7	△ 32	△ 0.7
地方交付税	5,840	22.9	487	9.1
国庫支出金	7,532	29.6	5,356	246.1
地方債	1,792	7.0	245	15.8
うち臨財債	468	1.8	13	2.9
その他	5,563	21.8	729	15.1
うち繰入金	378	1.5	274	263.5
歳出	23,052	-	6,017	35.3
義務的経費	7,443	32.3	125	1.7
人件費	2,739	11.9	145	5.6
扶助費	3,221	14.0	△ 6	△ 0.2
公債費	1,483	6.4	△ 14	△ 0.9
投資的経費	3,036	13.2	915	43.1
普通建設事業費	2,782	12.1	852	44.1
うち補助	596	2.6	177	42.2
うち単独	1,649	7.2	263	19.0
その他の経費	12,573	54.5	4,977	65.5
うち繰出金	1,600	6.9	△ 816	△ 33.8

③主要指標(令和2年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.09)
連結実質赤字比率	- % (18.09)
実質公債費比率	7.7 % (25.0) [6.5]
将来負担比率	62.7 % (350.0) [39.4]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和3年度)	0.480	[0.689]
経常収支比率	86.8 %	[90.8]
標準財政規模(令和3年度)	12,207 百万円	[16,396]
地方債現在高(A)	19,475 百万円	[26,220]
債務負担行為支出予定額(B)	5,343 百万円	[5,525]
積立金現在高(C)	7,059 百万円	[6,430]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	17,759 百万円	[25,315]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費比率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和2年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	1,810,598 (36.3)	1,748,882 (36.8)	96.6 [97.0]
市町村民税・法人 (構成比)	193,176 (3.9)	185,541 (3.9)	96.0 [97.7]
固定資産税 (構成比)	2,565,263 (51.5)	2,416,275 (50.8)	94.2 [96.6]
市町村税合計 (国保除く)	4,983,715	4,753,045	95.4 [96.9]

<公共施設整備状況>(令和2年度) ※1は令和3年度

小学校 ※1	8 校	体育館	3 か所
中学校 ※1	4 校	プール	1 か所
義務教育学校 ※1	1 校	児童館	1 か所
幼稚園 ※1	1 園	老人福祉施設	26 か所
保育所 ※1	1 か所	病院・一般診療所	23 か所
認定こども園 ※1	5 園	道路改良率	34.9 %
図書館	0 か所	道路舗装率	47.6 %
公営住宅	360 戸	上水道等普及率	93.6 %
公民館等	8 か所	汚水処理普及率	69.9 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
公共交通事業	R4	・桜川市バスや市内巡回ワゴンの運行改善による公共交通の充実	112
複合施設建設事業	R4	・岩瀬地区における図書館、公民館及び市役所支所機能を担う複合施設の建設事業	844
桜川筑西IC周辺地区開発整備事業	R4	・大和駅北側と国道50号に挟まれた区域のまちづくり事業	447
上曾トンネル整備事業	R4	・桜川市と石岡市を結ぶ市道M2753号線のトンネル整備事業	1,411
ヤマザクラの里づくり事業	R4	・「日本を代表する山桜の里」の価値を確立する山桜を守り育て広める事業	27

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流事業 ・新庁舎建設事業 ・イノシシの捕獲等に対する委託料、補助金事業 ・定住促進助成事業 ・空家対策事業 ・岩瀬工業団地進入路整備事業 ・地域おこし協力隊事業 ・小・中学校適正配置計画推進事業
<p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・山桜を活かしたまちづくり